

令和6年度 波佐見高等学校 学校関係者評価

<p>学校評議員への 諮問内容</p>	<p>1 波佐見高校の教育活動について 2 入学者選抜・志願者数・学校のPRについて 3 波佐見町との連携について</p>
<p>学校評議員からの 意見・助言等</p>	<p>1 波佐見高校の教育活動について ①次年度の金曜日の午後を用いた取組みは興味深い。インターンシップを通して生徒の主体性が育まれ、耕作放棄地の耕作など地域への貢献も見込まれる。 ②特色ある学校の取組を伝えるには、動画の方が分かりやすいのでケーブルテレビ等を利用してはどうか。</p> <p>2 入学者選抜・志願者数・学校のPRについて ①美工科の生徒の作品を小中学校へ貸し出したり、中学校と合同で企業説明会を行うなど連携している取組はよいと思う。生徒募集につながるとよい。 ②卒業生の具体的な就職先、進路先を中学校へ知らせてもらうと、中学生の関心が高まると思う。 ③波佐見町の若年層の人口減少を想定して、学校経営を進めてほしい。 ④西肥自動車の路線バス廃止について、バスに関する問い合わせはどれくらいあったか。</p> <p>3 波佐見町との連携について ①野球部の寮の生徒が、地域の清掃行事に参加してくれている。挨拶もすがすがしく、小学生のあこがれとなっている。 ②「波佐見町議会だより」の表紙を美工科の生徒の作品にし、活躍を広報している。</p>
<p>対 応 等</p>	<p>1 波佐見高校の教育活動について ①地域も、生徒・職員も、互いにwin-winとなるような創造的な活動が行えるよう工夫していきたい。 ②以前は、ケーブルテレビに動画を提供していた。今後、野球部や美工科の映像を提供していきたい。</p> <p>2 入学者選抜・志願者数・学校のPRについて ①中学校との合同の企業説明会やインターンシップ発表会などは今年度初の試みである。中学校の授業時間を確保しつつ、今後も連携を行っていきたい。 ②学校の正門掲示板に表示しているので、中学校へ配布したい。 ③波佐見高校が選ばれる学校になるよう特色ある学校経営を進めていく。 ④数名の問い合わせがあった。新たなバスの代替案を波佐見町が迅速に対応してくれたので、通学に大きな問題が生じないということを伝えた。</p> <p>3 波佐見町との連携について 次年度は、金曜日の午後も利用できるので、積極的に波佐見町と連携を行っていきたい。</p>